

開催に大喜びの児童ら

ちゃぐりんフェスタ

五島産素牛が銅賞獲得

「長崎和牛」枝肉共励会

各種生産部会活動



ちゃぐりん



2023

8

AUGUST
JAごとう
No.210

ちゃぐりんフェスタ



5年ぶりの開催に 大喜びの児童ら



開会挨拶をする
女性部の馬場寄副部長

J Aごとうの女性部とフレッシュミズ部会は7月23日、管内の児童らを対象にちゃぐりんフェスタを開催しました。食農教育活動の一環として女性部員、フレッシュミズ部会員が一丸となって開催される同フェスタは、コロナ禍による自粛等もあって開催を見送っていたこともあり実に5年ぶりの開催となりました。

冒頭の挨拶で女性部の馬場寄副部長は、「久しぶりの開催にあたり、皆さんが喜ぶことを願って準備して来ました。夏のいい思い出になるよう、楽しんでいって下さい。」と挨拶。今年度のフェスタでは、食農教育の一環としての味噌作りや、児童らの学習・工作を目的としたハガキ作りを行い、合間では青年部によるかき氷の振る舞いを実施。どのイベントも皆笑顔で楽しそうにしていました。参加した児童は、「普段しないことが出来て楽しかった。皆と一緒にやったのもよかったと思う。また参加したいです。」と笑顔で話してくれました。



味噌作り



かき氷振る舞い





平均価格伸び悩む



JAごとうの家畜市場で、7月13日・14日の2日間に渡り、令和5年度7月期のせり市を開催しました。同せりには地区管内の繁殖農家177戸が596頭の牛を上場。子牛の平均取引価格は501,572円となり、前回の569,241円から12%の減少となりました。生産者は「コロナの5類移行により行動制限がなくなったことで外食産業の消費が増加傾向にあり、肉の需要は増えてきつつあると思います。」としながらも、「生活必需品やエネルギー等の値上げや価格の高止まりが続いていて、需要はあるものの枝肉相場への反映はなかなか難しいのかなと思っています。今後の枝肉相場の上昇を願っています。」と語ってくれました。

令和5年7月期せり市成績表（子牛）

※税込、落札価格のみ税抜

性別	売却	落札価格	最高価格	平均価格	kg単価	平均体重	前回比
メス	236頭	90,763,000円	943,800円	423,048円	1,599円	265kg	87.5%
去勢	308頭	157,287,000円	992,200円	561,739円	1,935円	290kg	87.8%
合計	544頭	248,050,000円	992,200円	501,572円	1,797円	279kg	88.1%

第29回「長崎和牛」系統枝肉共励会開催

五島産素牛が

銅賞獲得

7月15日、長崎県佐世保市の佐世保食肉センターで、第29回目となる「長崎和牛」枝肉共励会が開催されました。同会には県内各地区から99頭の長崎和牛が上場され、そのうち17頭が当JA地区管内産の素牛で、三井楽地区の吉川久徳さんの素牛が銅賞1席を、富江地区の田中宏幸さんの素牛が銅賞4席を獲得しています。



銅賞1席を獲得した枝肉



令和5年度 第29回「長崎和牛」枝肉共励会結果一覧

褒賞	地区	出品者名	出生地	父	母	祖母の父	性別	出荷体重	枝肉重量	BMS	格付け	生産者
G.C賞	長崎西彼(三重)	岳下 肇	県南	福之姫	百合白満2	安福久	去勢	876	616.0	12	A5	
金賞1席	ながさき県央(東彼)	横山 誠	吉岐	安福忠	百合茂	安福久	去勢	808	548.6	12	A5	
金賞2席	吉岐市農協	山本 満年	吉岐	安福忠	平茂晴	安福久	去勢	835	586.7	12	A5	
銀賞1席	長崎西彼(西海)	柳中村畜産	平戸	紀多福	美国桜	勝忠平	去勢	859	601.2	12	A5	
銀賞2席	ながさき県央(大村)	北嶋畜産(同)	吉岐	勝乃幸	安福久	百合茂	去勢	856	570.5	12	A5	
銀賞3席	ながさき県央(東彼)	長興 友輝	県南	茂勝朗	美国桜	安福久	去勢	856	576.0	12	A5	
銅賞1席	長崎西彼(三重)	渡部 英二	五島	福之姫	安福久	平茂晴	去勢	737	504.4	12	A5	吉川 久徳
銅賞2席	長崎西彼(三重)	岳下 肇	県南	井慶3	美国桜	福華1	去勢	865	597.4	12	A5	
銅賞3席	長崎西彼(三重)	岳下 肇	県南	勝乃幸	若百合	安福久	去勢	872	603.4	12	A5	
銅賞4席	島原雲仙(千々石)	平野 幸一	五島	金太郎3	美国桜	安福久	去勢	867	609.6	12	A5	田中 宏幸

共済代理店協議会

活発に意見交換行っ

JAごとうの共済部は7月5日に共済代理店連絡協議会を開催しました。同協議会はJAごとう管内の共済代理店における前年度の取組状況を振り返り次年度計画を協議すると共に、コンプライアンスの確認や代理店からの質疑応答など、今後の代理店活動を有意義に進めるべく毎年開催されていましたが、新型コロナウイルスの影響でやむなく中止となっており、今回4年ぶり開催することができました。久しぶりの開催とあって、会の冒頭に同会長である(有)平村自動車の平村会長より「今後のよりよい活動を目指すべく、どんな質問をして頂き、有意義な会にしましょう。」と挨拶された通り、今まで開催できなかった分を埋めるかのように各代理店から様々な意見が飛び交い、活発な質疑応答が行われました。

令和4年度の実績では、JAごとう管内にある47店の共済代理店(うち自動車共済代理店35店、自賠責共済代理店12店)のうち、優秀な成績を収めたとして29店が特別優績共済代理店として、また5店が優績共済代理店として合わせて34店が共済連より表彰を受けています。これについて家永組合長は「県下でもこれほど多くの優績共済代理店を保有しているJAはありません。非常に優秀な成績を収めて頂いて皆様には感謝致しております。今後とも変わらぬご協力をお願いします。」と謝意を表しました。



挨拶をする平村会長

JA共済カウンターセールス研修

より良い接客を目指して

7月12日、JAごとう共済部は、同JAの共済担当者に向けたカウンターセールス研修を開催しました。今回研修の対象となったのはJAの自動車共済の商品のひとつである「クルママスター」。講師には株式会社ヒューマニケイションより、中井三恵専務取締役と、坂上なるみ研修部チーフインストラクターをお迎えしての研修となりました。

「相互扶助」を通して人間の尊厳や、地域社会づくりへの貢献を目指すJA共済。その活動でお客様の安心な暮らしを守るという共済担当者の役割を果たすため、担当者の知識・技術の向上による窓口サービスの強化を目的に開催されました。参加した職員は今回の研修を活かし、今後も組合員また地域の皆さまの暮らしをJA共済を通じて守っていきます。



講師の中井さん(左)と坂上さん(右)



真剣な表情で研修を受ける職員



研修後のロールプレイングを行う職員

各種生産部会活動

J Aごとう管内の各生産部会による出荷反省会が開催されました。昨年から今年にかけては、連続して襲来した台風や秋の干ばつ、冬の大型寒波などの気候の影響や害虫被害などを受けた令和4年作の各品目ではありましたが、生産者による事後管理や適切な防除などのおかげで、乗り切ることができました。今後も農産園芸部では、組合員の所得向上、農業生産の拡大を目指し、関係機関と連携して生産者に寄り添った指導を展開していきます。

びわ部会出荷反省会

びわ部会は7月4日に出荷反省会を開き、令和4年作びわの出荷実績等について報告を行いました。前年比82・5%となる10戸147[㍓]で栽培した令和4年作は、夏秋時の好天に恵まれ、10月時点で90%と高い着房率を見せました。1月下旬の強い寒波からくる低温の影響で昨年同様2週遅れの3月2日から出荷が開始され、5月中旬までに9・6[㍓]が出荷されました。また今回の会議では役員の改選が行われ、部会長は天津地区の馬場寄誠さんが再任、副部会長には本山地区の川口規一さんが就任しています。



トマト部会出荷反省会

トマト部会は7月6日に令和4年作の中玉トマトの出荷反省会を開きました。令和4年作の中玉トマトは華クイーンを6[㍓]で栽培し総出荷重量約5[㍓]、フルティカを110[㍓]で栽培し総出荷重量約124[㍓]となりました。両品種とも概ね順調に生育したものの、1月の寒波の影響で以降の収量が減少。しかしながら平均糖度は昨年よりも高い結果となりました。令和5年作については、栽培面積はそれぞれの品種で変わらず116[㍓]ですが、出荷量は22%増の158[㍓]を計画しています。同部会でも役員の改選が行われ、部会長には三谷勲さんが、副部会長には塩竈敦さんが就任しています。



アスパラ部会出荷会議

アスパラ部会は7月6日に令和5年産夏芽アスパラの出荷会議を開きました。コロナ禍で開催を見送っていた出荷反省会も兼ねて開催されており、実績報告からのスタートとなりました。春芽アスパラは前年対比85・1%となる15戸178[㍓]で栽培し、2月下旬から5月下旬にかけて3・9[㍓]が出荷されています。また、夏芽アスパラについては、春芽と同様15戸178[㍓]で栽培し、6月上旬から出荷が開始されています。出荷は10月まで続き、約7[㍓]の出荷を予定しています。同部会でも役員の改選が行われており、部会長には西部地区の小田長政さんが、副部会長には久賀地区の南長俊さんと福江地区の船越三輝さんが就任しています。



スナップ部会出荷反省会

スナップ部会は7月11日に令和4年作スナップエンドウの出荷反省会を開きました。令和4年作スナップは前年比87・5%となる78戸520^{ルー}が栽培しました。播種直後の9月に2つの台風が連続して襲来したことで、一部の圃場において支柱パイプ倒壊の被害や、再度蒔き直しを行って頂いたところもありましたが、生産者の事後管理のおかげではほぼ例年通りの10月から出荷を開始出来ました。1月に入ってから出荷は強い寒波による大雪の被害を受け、露地・ハウスとも大幅な収量減となりました。出荷は5月まで続き、出荷量は全体で65^トとなっています。



高菜部会出荷反省会

高菜部会は7月7日に令和4年度産の高菜について出荷反省会を開きました。前年比84・2%となる43戸45・9^{トン}で栽培された4年度産高菜は8月下旬の播種直後に2つの台風が続いて襲来し、一部苗床で再播種を余儀なくされました。本圃定植後の10月中旬から11月中旬までは雨が降らず乾燥気味となり、12月上旬までの出荷予定高菜について害虫被害や葉先の枯れが発生しました。また、1月の積雪等の影響でも葉先の枯れや芯の蕩け等の被害も見られました。出荷は11月から開始され、3月までに合計1648^{トン}が出荷されています。



ブロッコリー部会出荷反省会

ブロッコリー部会は7月18日に令和4年作秋冬・春ブロッコリーについて出荷反省会を開きました。秋冬ブロッコリーは前年比67%となる53戸23・8畝で13品種を、また春ブロッコリーは前年比54%となる21戸4畝で4品種が栽培されました。4年作は9月の2度の台風、10月の干ばつ、1月の寒波等、栽培管理に非常に苦労することとなりましたが、生産者の適切な管理のおかげで秋冬ブロッコリーについては11月から3月までに約75万玉を、春ブロッコリーについては3月から5月までに約7万玉を出荷し、10^月あたりの製品玉数で前年比111%の約2937玉となりました。



そら豆部会出荷反省会

そら豆部会は7月11日に令和4年作そら豆の出荷反省会を開きました。4年作そら豆は前年比95%となる64戸536^ルで栽培されました。8月の播種（催芽）から10月の圃場植え付けにおいては順調に推移していたものの、10月からの干ばつ傾向の天候により、発芽不良や灌水量の差と思われる生育の不揃いなどが報告されました。また、1月の寒波による大雪や、断続的な霜の影響による減収や出荷時期の遅れが各支部より報告されています。出荷は3月下旬から開始されたものの、ピークである4月中旬から5月にかけては前年比で3割程度減収し、出荷総量は77^トとなっています。



全職員研修大会開催



組合長による訓話

7月22日、JAごとうは全職員を対象に全職員研修大会を開催しました。全職員の団結とコンプライアンスの徹底を図るため開催されている同研修会。会の冒頭で家永組合長は「自分の仕事や職場を愛し、そして誇れるような仕事をして下さい。職員一丸となつて、全員でJAごとうを盛り立て、「農業生産の所得増大」「農業生産の拡大」「地域社会の活性化」の実現に向けて頑張っていきましょう。」と挨拶され、職員代表よりガンバロー三唱が行われると、全職員で唱和。目標達成に向けての機運を高めました。今年度の職員表彰では、永年勤続者（下表の通り）へ、家永組合長から謝意を示して労うとともに、表彰状と金一封が手渡されました。



表彰を受ける職員(上地区)



表彰を受ける職員(下地区)



職員一同によるガンバロー三唱(上地区)



職員一同によるガンバロー三唱(下地区)

職員特別表彰者一覧

表彰理由	所 属	氏 名	勤続年数
勤続40年以上	三井楽支店 支店長	松 本 喜久男	40年 4 ヶ月
勤続40年以上	本店畜産部 部長	洗 川 正 明	40年 3 ヶ月
勤続35年以上	若松支店 支店長	吉 田 善 文	39年 2 ヶ月
勤続35年以上	上五島支店 次長	鉄 川 昌 美	38年 1 ヶ月
勤続35年以上	共済部上地区 LA 審査役	川 崎 隆 泰	36年 9 ヶ月
勤続35年以上	本店審査保全室 室長	田 口 五 徳	36年 7 ヶ月
勤続35年以上	西部支店 支店長	深 松 繁 正	36年 3 ヶ月

中学生が職場体験にやってきました

各施設でJAの仕事を経験

管内各地区の中学生がJAの各施設で職場体験を行いました。福江中学校からは産直市場「五島がうまい」で、富江中学校からは富江支店と三葉加工所で、三井楽中学校からはキャトルセンターで受入を行いました。参加した生徒らはみな、真剣な表情で業務を経験していました。



福江中学校



三井楽中学校



富江中学校

JA九州沖縄地区青年組織協議会

リーダー養成研修会を開催

7月6日、沖縄県那覇市にある「パシフィックホテル沖縄」にてJA九青協リーダー養成研修会が開催されました。JAごとうからは本村元青年部長が出席し、事業承継を最重要課題に各県の盟友が自身の経験や今後の課題等について意見交換を行いました。担い手不足が深刻化する中、事業承継の仕方、様相を変えつつあり、親族間の承継が主だった以前と比べ、現在では第三者への承継が増加傾向にあるようです。今後、青年部組織が地域の産地を承継する大きな役割を果たす立場となっていくと感じました。



下地区電化ショー開催



7月1日・2日に下地区電化ショーを開催し、多数のご来場を頂きました。皆様のご来場、誠にありがとうございました。

令和五年度 第四回理事会

令和五年七月二十六日(水)開催

次第

1 議案事項

議案 No. 1 2023年デイスクロージャー誌の開示について

議案 No. 2 令和4年度下半期定期監事監査指摘事項に対する回答について

議案事項 その他

2 報告事項

報告 No. 1 令和5年度第1四半期子会社の営業実績について

①(株)JAごとう葬祭

②(株)JAごとう食肉センター

③(株)JAファームごとう

報告 No. 2 主な事業経過と行事予定について

報告 No. 3 主要事業6月末計画と実績について

報告 No. 4 産直市場「五島がうまい」6月末実績について

報告 No. 5 令和5年6月～7月期県内家畜市場市況について

報告 No. 6 第29回「長崎和牛」系統枝肉共例会の結果について

報告 No. 7 令和5年度第1回債権管理委員会の結果について

報告 No. 8 令和5年度監事監査計画について

報告 No. 9 令和5年度第1四半期内部監査の実施状況について

報告 No. 10 お盆期間中の営業について

報告事項 その他

～主食用米のJA出荷をお願いします～

現在、高齢化による作付け面積の減少及びWCSの普及に伴い、年々主食用米の出荷量が減少しています。五島で獲れた美味しいお米を島民の皆さんに食べて頂き、健康で長生きしてもらうためにも、地産地消の取組みに是非ご協力をお願いします。

①買取価格(30kgあたり)・・・1等 7,350円 2等 7,050円 3等 6,550円
(※もちは全ての等級で+650円)

②対 象 品 種・・・コシヒカリ、なつほのか、ヒノヒカリ、にこまる、もち

※すべて栽培日誌の提出が必要です。

JAカード
限定!

2023年9月・10月は

JA直売所のご利用が

15%

相当
おトク!

詳しくはこちら

編集 後記

5年ぶりに開催されたちゃぐりんフェスタ。子供を対象とするイベント等の取材ではあちこちで笑い声が聞こえ、こちら思わず笑顔になり、楽しく取材をさせていただきました。

今回開催されたちゃぐりんフェスタの取材の際には、ご厚意で私の子供も参加させていただきました。参加させて頂くことが決まった日、家に帰り子供らにそのことを伝えるととても喜び、開催までの1週間は何か悪さをした際、「言うこと聞かない人はもう味噌作りいけないね」のフレーズにすぐに大人しくなり言うことを聞くほどの期待ぶり。違う意味でも恩恵を受けることが出来ました。いざ当日はというと、袋に入った大量の大豆を一粒一粒潰すという離れ業を披露し周囲をざわつかせていました。(長瀧 俊一)

農業近代化資金



当初5年間
実質金利

0%

保証料全額助成！

借入時に一度お支払いいただきますが、
後日全額返戻されます。

農業近代化資金の商品概要

ご利用いただける方：認定農業者、認定新規就農者、一定の要件を満たす農業者（個人・農業法人・任意団体）

借入金額：個人 1,800 万円以内、法人 2 億円以内（事業費の 80%以内、認定農業者の場合は特例として 100%可能）

借入期間：認定農業者 15 年以内、認定新規就農者 17 年以内（資金使途により上限期間が異なります）

返済方法：原則として、年 1 回の元金均等返済

留意点：本資金を利用した事業の融資決定前の着工、及び着工後のお申し込みは認められておりません。お申込みに際しては、JA が指定する保証機関に加え、行政等の審査が必要となるため、回答に時間がかかる場合もございます。審査の結果によって、ご希望に添いかねる場合もございますので、予めご了承下さい。

移動店舗のルートと時間が変更になります

Aコープ本店の閉鎖に伴い、8月1日より本山支店(旧Aコープ本店裏)で営業開始(※購買のみの取扱い)となります。ぜひご来店下さい！

曜日	巡回時間・場所			
月	9:15～9:45 大津詰所	10:30～11:10 本山支店 (旧Aコープ裏) ※購買のみ営業	11:30～12:10 旧大浜店舗	14:00～14:45 旧大宝中学校跡地
火			11:30～12:10 野々切相愛会館	13:45～14:15 中須生活館 14:30～15:00 幾久山集会所
水			11:30～12:10 旧大浜店舗	14:00～15:00 小川生活館
木			11:30～12:10 野々切相愛会館	14:00～14:45 旧大宝中学校跡地
金			11:30～12:10 旧大浜店舗	13:45～14:15 中須生活館 14:30～15:00 幾久山集会所

※道路状況により、時間が遅れたり巡回ができない場合があります。

※土・日・祝日・年末年始は営業いたしません。

令和5年 お盆期間中の営業について

	一般業務	移動店舗	ATM	自動車・農機・LPG	給油所	JA グリーン	A コープ店舗	直売所	人工授精
8月12日 (土)	休 業	休 業	稼 働	休 業	平常業務	平常業務	平 常 業 務		
		上地区 営業		(下地区農機は早期 水稻等状況により 当番対応)					
8月13日 (日)	休 業		稼 働 (本店・浦桑のみ)	休 業	休 業	午後5時迄 営業	休 業 (下地区店舗)	午後5時迄 営業	※～午前8時30分 まで受付分 →午前8時30分から 授精 ※午前8時30分～ 午後2時 まで受付分 →午後2時から授精
			午前9時～ 午後5時	(下地区農機は早期 水稻等状況により 当番対応)	SS本店 のみ 午後5時迄		浦桑店 (午後6時迄) 若松店 (午後5時迄)		
8月14日 (月)	平 常 業 務		稼 働	平常業務	営 業		営 業		
					午後5時迄		浦桑店 (午後6時迄) 若松店 (午後5時迄)		
8月15日 (火)	平 常 業 務		稼 働	平常業務	営 業		営 業		
					午後5時迄	浦桑店 (午後6時迄) 若松店 (午後5時迄)			
8月16日 (水)	平 常 業 務								

施設作業員募集

作業場所	作業期間
育苗センター	3月～11月
アスパラ選果場	3月～10月
ブロッコリー選果場	12月～5月
高菜加工施設	12月～3月
富江トマト選果場	9月～6月

詳細は本店 農産園芸部までお問い合わせください。
☎0959-72-6214

WEB年金相談会のお知らせ

年金についてのお困りごとを

社会保険労務士へ相談してみませんか？

開催日 毎月第2水曜日(祝日の際は翌営業日)

開催時間 1)09:00～09:50 2)09:50～10:40
3)10:40～11:30 4)11:30～12:20

詳細は本店金融部までお問合せ下さい
☎0959-72-6212



産直市場

五島がうまい。

住所：〒853-0041 五島市籠淵町2450番地 1
電話：0959-88-9933 FAX：0959-88-9922

營業時間：9時～19時（4月～9月）
9時～18時30分（10月～3月）

※農家レストランは10時30分～14時（予約については別途）

※土日限定バイキング 11時～14時

料金 大人：1,500円 子ども：700円（小学生以下）

休業日：棚卸日（9/末、3/末） 年始（1/1・2・3）



ごとう農業協同組合

●J AごとうNo.210 ●発行/ごとう農業協同組合 編集/総務部企画管理課 〒853-0041 五島市籠淵町2450番地1 ☎0959-72-6211

●<http://www.ja-goto.or.jp> ●印刷／(株)昭和堂

※本書の無断転写、複製、複写を一切禁じます。